

平成26年度 新収蔵美術品紹介

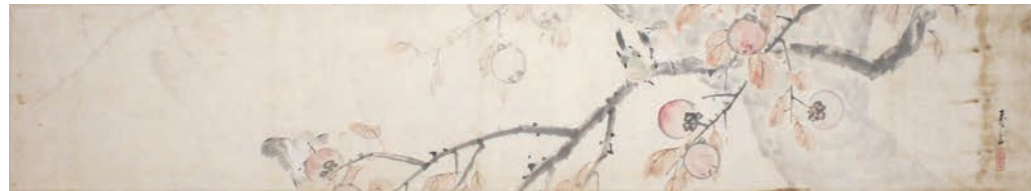
当館では、市民の芸術文化振興を図るため、新潟市北区にゆかりの深い美術品を収集・公開しています。
今年度は、鈴木香雲の表紙の作品「春秋鳥獣図」を購入しました。また、北区内の所蔵家から鈴木香雲の作品2点、画家 齋藤満栄氏から自作5点の寄贈を受けました。

鈴木香雲



1

1.「群鶴図」 1927年
顔料・墨、紙
103.5×327.0cm
六曲一隻



2

2.「秋景小禽図」
顔料・墨、紙
27.0×153.0cm

齋藤満栄



1



2



3



4



5

- 1.「菊」 1985年
顔料・墨、紙／212.5×167cm
再興第70回院展出品
- 2.「暦日」 1999年
顔料、紙／214.5×170.5cm
再興第84回院展出品
- 3.「海日」 2007年
顔料、紙／173.5×218.5cm
再興第92回院展出品
- 4.「音」 2010年
顔料、紙／160×160cm
再興第95回院展出品
- 5.「耀」 2011年
顔料、紙／161.5×161.5cm
再興第96回院展出品

COMMUNICATION LETTER

博物館だより

2015.3 第20号
新潟市北区郷土博物館
〒950-3322
新潟市北区嘉山3452番地
TEL 025-386-1081
FAX 025-388-6290



図版 上(右隻:春)、下(左隻:秋)

平成26年度購入美術品

鈴木香雲 (1900-1977) 「春秋鳥獣図」

1939年
岩絵具、紙
六曲一双屏風
149.0cm×328.0cm / 149.0cm×331.0cm

鈴木香雲は、1900年、北蒲原郡嘉山村(現新潟市北区)に生まれ、葛塚尋常高等小学校を卒業しました。1917年に上京して小室翠雲に南画を学び、23年に帰郷。その後は、郷里に留まり、精力的な制作活動の傍ら、地域で画会を多数開催して美術の普及・振興にも貢献しました。山水、花鳥、人物などさまざまな画題で描いていますが、とりわけ「鯉」を得意とし、「鯉の香雲」として人気を博しました。

水墨あるいは淡彩による作品が多いなかで、この作品は明るい色彩が用いられ、瑞々しい季節感が表現されています。